

## 鳥取県原子力安全顧問の概要

## 1 顧問設置日

平成26年10月17日 \*原子力防災専門家会議から改組

## 2 顧問の概要

項目	概要
設置目的 (第1条)	・環境放射線等モニタリング、原子力防災対策、原子力施設の安全対策について、技術的観点から幅広く指導、助言等を得る
顧問の職務 (第2条)	・環境放射線等モニタリング結果の評価、原子力防災対策・原子力安全対策への指導、助言 ・安全協定に基づく現地確認への同行 *安全協定の改定協議の経過を踏まえ新たに規定
顧問の委嘱 (第3条)	・学識経験者の中から知事が委嘱 ・任期は2年以内(再任可)
資格基準 (第4条)	・原子力事業者等の役員、従業員等でない者(過去3年間) ・原子力事業者等で組織する団体(電事連等)の役員、従業員等でない者(過去3年間) ・同一の原子力事業者から年間50万円以上の報酬を受領していない者(過去3年間)
委嘱手続き (第5条)	・委嘱に当たり、資格基準に抵触しないことを自己申告書で確認 ・過去3年間の研究に対する寄附、所属学生の就職状況について確認 ・上記の2項目について結果を公表 ・研究に対する寄附等の状況は、毎年4月30日までに確認し、その結果を公表
顧問会議 (第6条)	・複数の顧問の出席による顧問会議の開催 *顧問は独任制を原則とするが、顧問会議を開催できる旨を規定 ・出席顧問の中から県が座長を選任

・出席顧問の中から県が座長を選任※ 項目欄の( )書きは、設置要綱\*の該当条項

\*設置要綱はホームページ(<http://www.genshiryoku.pref.tottori.jp/index.php?view=5215>)に掲載

## 3 顧問一覧(17名)

## 鳥取県原子力安全顧問

(令和3年4月1日現在、分野内は五十音順)

分野	専門分野	顧問名	所属・役職
環境 モニタリング	放射線計測・防護	うらべ 占部 逸正	福山大学・名誉教授
	環境放射能	えんどう 遠藤 暁	広島大学・教授
	放射能環境変動	ふじかわ 藤川 陽子	京都大学複合原子力科学研究所・准教授
放射線 影響評価	線量評価(内部被ばく)	かい 申斐 倫明	日本文理大学・教授
	緊急被ばく医療	かみや 神谷 研二	広島大学・副学長・特任教授
	救急医学、被ばく医療	とみなが 富永 隆子	量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門放射線医学研究所 放射線緊急事態対応部・被ばく医療グループリーダー
	放射線治療	よしだ 吉田 賢史	鳥取大学医学部附属病院・教授
原子炉工学	原子力工学	かたおか 片岡 勲	大阪大学名誉教授 原子力安全システム研究所・技術システム研究所長
	原子炉物理	きただ 北田 孝典	大阪大学・教授
	原子力工学	むらた 幸田 仁	東京都市大学・准教授
	熱加工工学、材料力学	もちづき 望月 正人	大阪大学・教授
	原子力工学	よしほし 吉橋 幸子	名古屋大学・准教授
放射性廃棄物	核燃料サイクル	ささき 佐々木 隆之	京都大学・教授
地震関係	強震動、震源断層	かがわ 香川 敏生	鳥取大学・教授
	地震活動・震源メカニズム	にしだ 西田 良平	鳥取大学・名誉教授
地下水・ 地盤対策	地盤工学	こうの 河野 勝宣	鳥取大学・准教授
原子力防災	都市・地域防災学	うめもと 梅本 通孝	筑波大学・准教授